

(学校用)

様式 A-1  
(FY2018)

平成 31年 2月 7日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 秋田県立横手清陵学院高等学校 教諭 萩原勢津子
2. 講師氏名: Dr. Claudia M. MARTINEZ CALDERON
3. 同行者氏名: 加藤雄人 教授
4. 実施日時: 平成 31年 2月 5日 ( 火 ) 13 : 45 ~ 15 : 35
5. 参加生徒:  2 年生 44 人 (合計 44 人)  
備考: 普通科 サイエンスコース
6. 講義題目: Plasma waves in space: what's behind the aurora?
7. 講義概要: 講師の母国であるエルサルバドルについての紹介に始まり、講師の研究分野とこれまでの取り組み、宇宙空間におけるプラズマ波とオーロラの発生について英語で講演した。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
  - (1) 講義時間  60 分 質疑応答時間  20 分
  - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
 プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
 なし
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
 講演内容のアブストラクト、キーワード集
10. その他特筆すべき事項: 講演に対する生徒の反応が良かった。